

《配慮措置に係る計算例》

例：1か月の医療費全体額が 50,000 円の場合

窓口自己負担1割のとき ①	5,000 円
窓口自己負担2割のとき ②	10,000 円
負担増 ③(②-①)	5,000 円
窓口負担増の上限 ④	3,000 円
払い戻し(③-④)	2,000 円

配慮措置

1か月 5,000 円の負担増を
3,000 円に抑制するための
差額を払い戻します